最近の雇用情勢について

（令和6年2月）

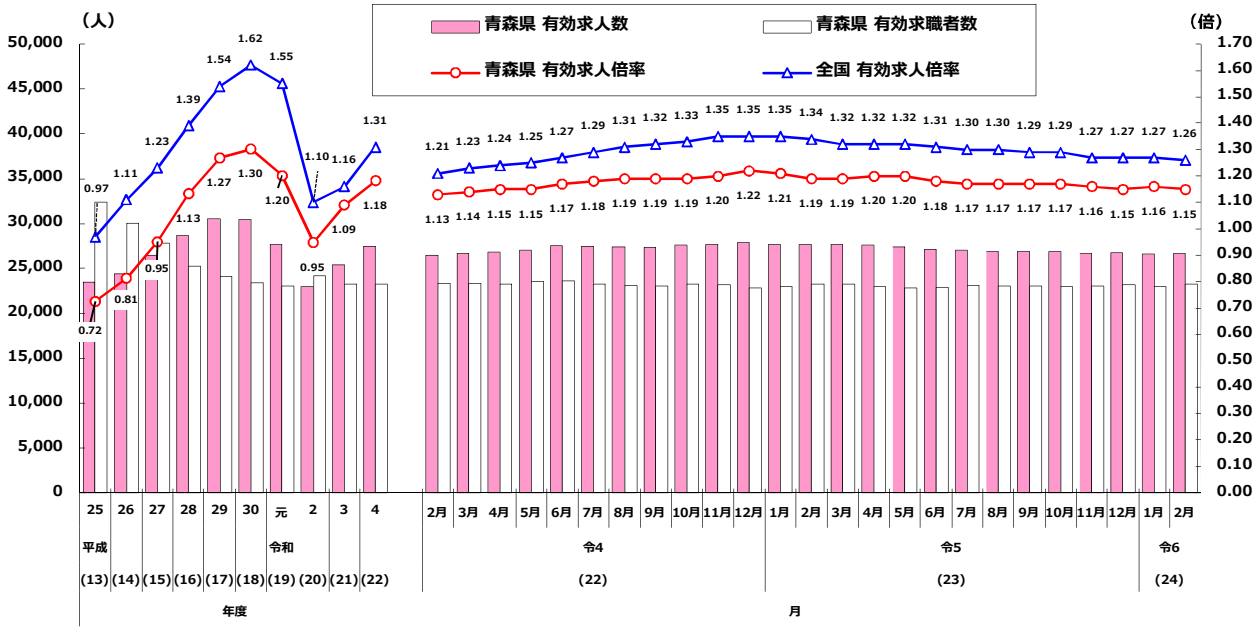
青森労働局
職業安定部

Ⅰ　受理地別求人倍率の推移（季節調整値）・・・年度平均は原数値

２月の一般職業紹介状況をみると、有効求人数（季節調整値）は前月に比べ0.3%（93人）増加の26,677人、有効求職者数（同）は前月に比べ1.6%（357人）増加の23,293人で、有効求人倍率（同）は1.15倍となり前月と比べ0.01ポイント低下した。

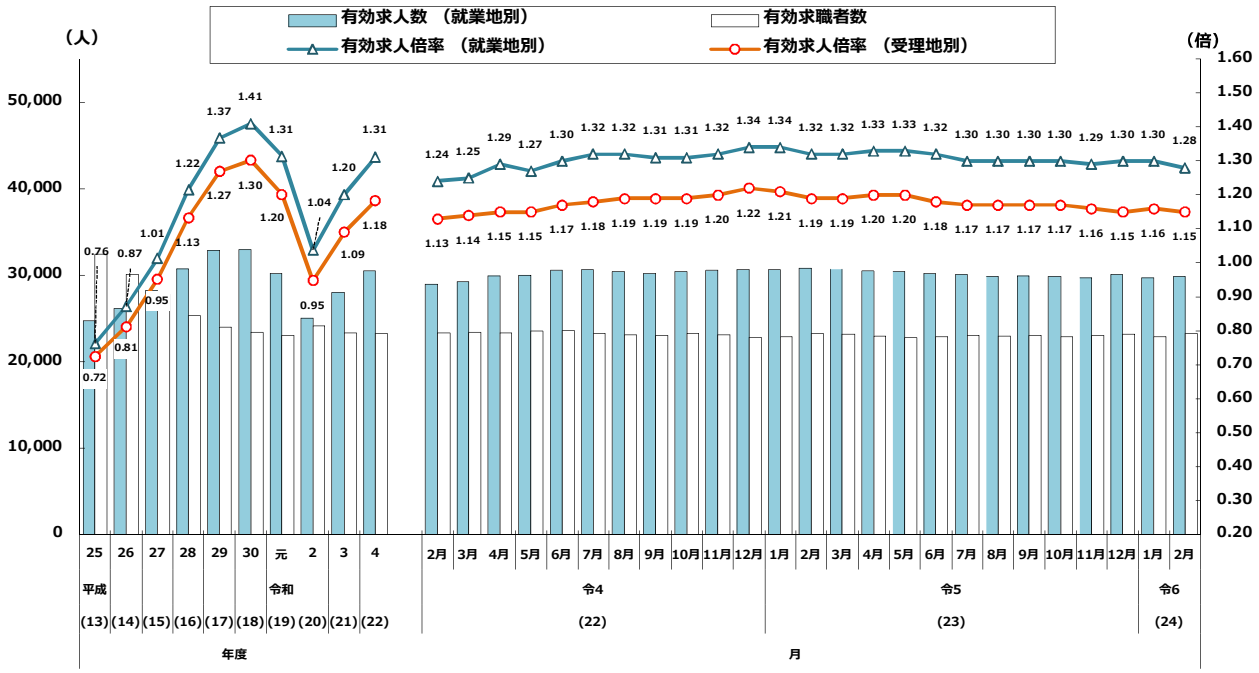
就業地別の有効求人倍率（季節調整値）は1.28倍で前月と比べ0.02ポイント低下し、受理地別の倍率を0.13ポイント上回った。

受理地別有効求人倍率の推移　（全数・季節調整値）



※　県内のハローワークで受理した求人数から求人倍率を算定。

就業地別有効求人倍率の推移　（全数・季節調整値）

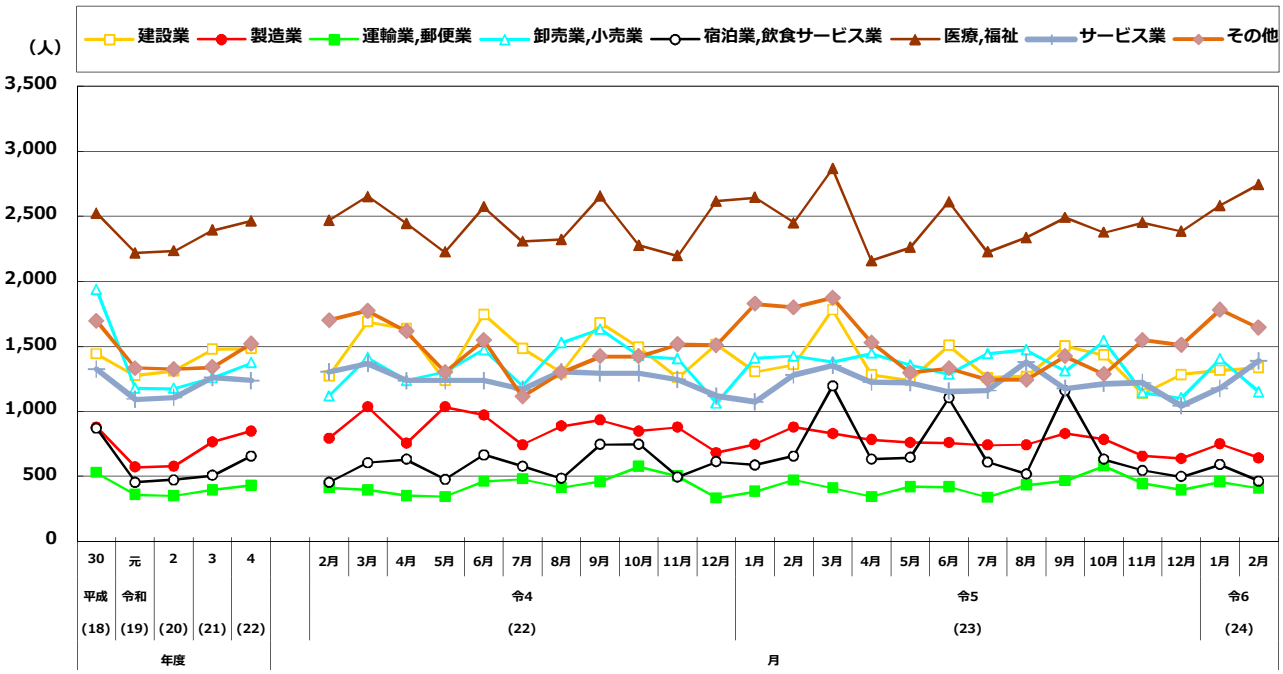


全国のハローワークで受理した求人で、就業地が青森県内となっている求人数から求人倍率を算定。
就業地として複数の市町村が挙げられている場合は、求人数を該当の市町村に割り当てることにより集計。

（注）季節調整法はセンサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）よる。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改定されている。

Ⅱ 新規求人の状況（学卒を除きパートタイムを含む）

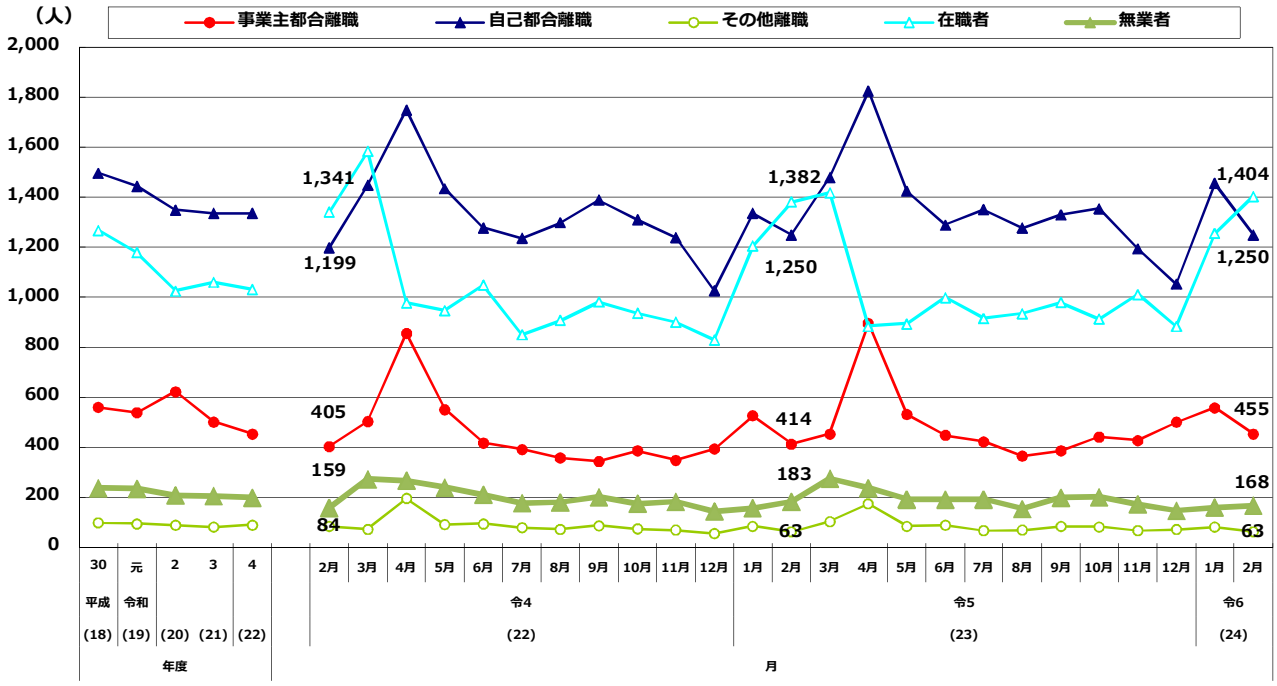
２月の新規求人数（原数値）は前年同月比5.3%（550人）減少の9,770人。
主要な産業の新規求人数（原数値）をみると、前年同月との比較で建設業、製造業、運輸業,郵便業、卸売業,小売業及び宿泊業,飲食サービス業で減少し、医療,福祉及びサービス業で増加した。なお製造業のうち、パルプ・紙・紙加工品製造業等で増加し、食料品製造業,飲料・たばこ・飼料製造業、電気機械器具製造業、情報通信機械器具製造業等で減少した。



		建設業	製造業	運輸,郵便	卸売,小売	宿泊,飲食	医療,福祉	サービス業	その他	合計
令4	2月	1,272	794	412	1,117	455	2,465	1,303	1,699	9,517
令5	2月	1,359	879	472	1,424	657	2,450	1,279	1,800	10,320
令6	2月	1,335	641	409	1,149	464	2,743	1,388	1,641	9,770
対前年差		▲ 24	▲ 238	▲ 63	▲ 275	▲ 193	293	109	▲ 159	▲ 550
対前年比		▲ 1.8	▲ 27.1	▲ 13.3	▲ 19.3	▲ 29.4	12.0	8.5	▲ 8.8	▲ 5.3

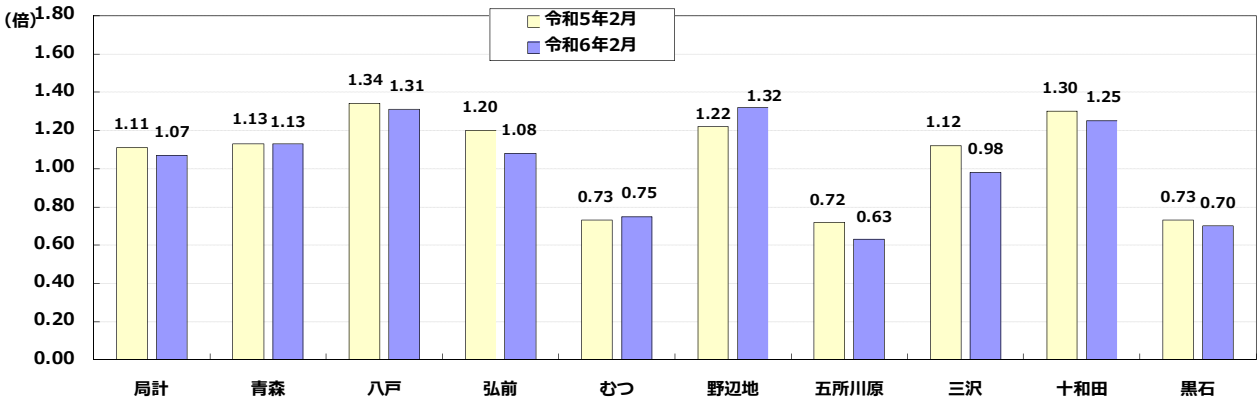
Ⅲ 新規求職の状況（パートを除く常用）

２月の新規求職者数（パートを除く常用・原数値）は、前年同月比1.5%（48人）増加の3,340人。
区分ごとに前年同月と比較すると、在職者は1.6%（22人）増加の1,404人、離職者は2.4%（41人）増加の1,768人、無業者は8.2%（15人）減少の168人であった。
離職理由別では、事業主都合離職は前年同月比9.9%（41人）増加の455人、自己都合離職は前年同月と同じ（1,250人）、その他離職（自営廃止等）は前年同月と同じ（63人）であった。



Ⅳ 安定所別有効求人倍率の状況（学卒を除きパートタイムを含む全数･･･原数値）

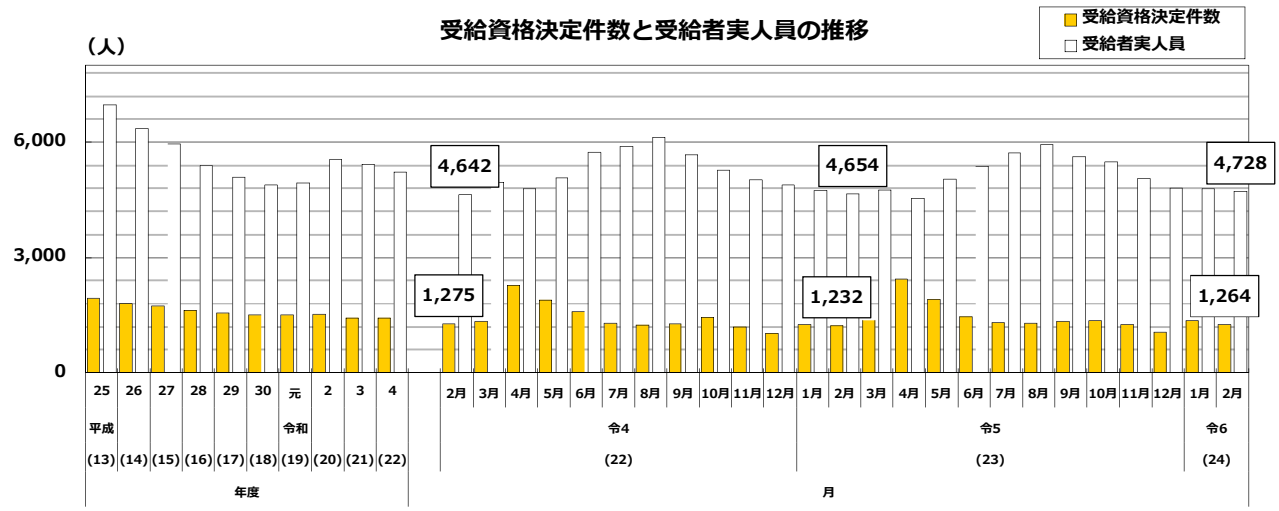
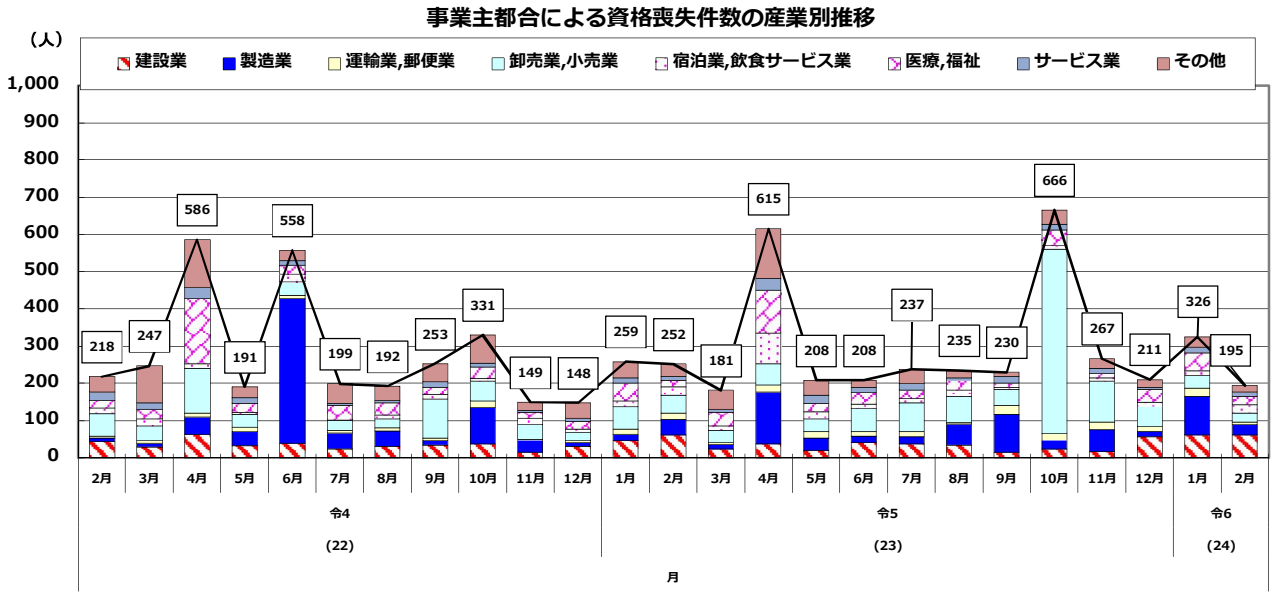
２月の局計の有効求人倍率（原数値）は1.07倍となり、前年同月より0.04ポイント低下した。
各安定所の有効求人倍率は次のとおり。



令和6年2月	局計	青森	八戸	弘前	むつ	野辺地	五所川原	三沢	十和田	黒石
有効求職者数	24,956	6,427	5,218	4,276	1,416	1,018	2,370	1,595	1,187	1,449
有効求人数	26,680	7,275	6,821	4,623	1,055	1,341	1,491	1,571	1,482	1,021
有効求人倍率（前年同月比）	▲ 0.04	0.00	▲ 0.03	▲ 0.12	0.02	0.10	▲ 0.09	▲ 0.14	▲ 0.05	▲ 0.03

（単位：人）

Ⅴ 雇用保険の状況

２月の受給者実人員（基本手当基本分）は、前年同月比1.6%（74人）増加、前月比では1.2%（56人）減少の4,728人となった。また、受給資格決定件数は、前年同月比2.6%（32件）増加、前月比では6.9%（93件）減少の1,264件となった。※受給資格決定件数は速報値であり、修正の可能性があり得る。

資格喪失者（高年齢、短期特例被保険者を除く）のうち事業主都合は、前年同月比22.6%（57人）減少、前月比40.2%（131人）減少の195人となった。